

7/13-14

## インリーダー研修

町子ども会育成協議会が、揖斐川町にある「生命の水と森の学習センター」と「ふじはし星の家」でインリーダー研修会を開催し、小中学生 69 人が参加しました。

自然と親しみ、集団行動におけるリーダーとしての資質向上、そして仲間と親睦を図ることを目的として毎年実施しています。

参加した児童は研修を終えて「自然とふれあえて仲間と楽しく活動できてとても楽しかったです。今回学んだことをこれからの生活に活かしていきたいです」と感想を話してくれました。



▲揖斐川上流で親水体験！

7/13

## 大切な稲を外来種から守る

あんぱち環境保全広域組織入方地区が、園児や小学生と一緒にジャンボタニシの駆除を行いました。

役員さんが「ジャンボタニシは、外来種の貝です。稲を食い荒らす害虫で、田んぼに深刻な被害を与えます。天敵がないため人の手で駆除しなければなりません」と子どもたちに説明してから、みんなで作業を開始しました。

約 1 時間で、5 リットルバケツ 15 杯のジャンボタニシを捕獲しました。



▲一生懸命ジャンボタニシを獲るこどもたち

7/22

## 祝百寿～あすわ苑最高齢～

南條の岡本すゞをさんの 100 歳（7 月 25 日生まれ）のお祝いがあすわ苑で行われ、堀町長と高木社会福祉協議会長がお祝い状、褒賞金、花束を手渡しました。

すゞをさんにインタビューをすると「自分でもどうして長生きか分かりません。みなさんのおかげです。百姓なので、肉や魚よりも野菜が好きです。目が悪くなったのでラジオを毎日楽しみにしています」など色々教えてくれました。

また、家族を大切にされ「弟のお見舞いに行く」とおっしゃるほど、とてもお元気な様子でした。



▲岡本すゞをさん

7/25

## 琴を弾いてみよう

夏休みこども短期教室で、琴教室が初めて開催され 12 人が参加しました。

普段あまり触れる機会のない琴に児童たちは興味津々。琴爪を選んで琴の前に座り、左手を琴に添えて凜とした姿勢で座ることを教わってから、「さくらさくら」を練習しました。

教室は全 4 回行われ、習い終わった児童は「お琴がさわられて良かったです。音色がとても綺麗で、また来年もやりたいです」と話してくれました。



▲琴に向き合う児童